

## 令和元年度大阪府支部開催報告について

新元号が令和に変わり最初の麻布大学同窓会大阪府支部総会及び懇親会を令和元年6月23日（日）に55年ぶりの万国博覧会の開催が決まり、国際観光都市を目指す大阪市の中心街にある道頓堀ホテルにて開催いたしました。

総会では、石川会長（昭和50年卒）の挨拶に始まり、事業及び会計報告等がなされ、会員一致で了承されました。役員についても、引き続き石川支部長、奥村事務局が支部の運営に携わることとなりました。また、令和元年度の大学祭における近畿ブロックとして兵庫、三重の両県による協賛について、大阪府支部として協力することを確認しました。

同窓会本部からは、来賓として志村定雄事務局長にご臨席を賜り、6月に開催された代議員会並びに同窓会の現況などについてお話をいただきました。

近年、大阪府支部においても会員の減少が大きな問題になっていることから、新たな会員を勧誘するための試みとして、同窓会本部より大阪府在住の卒業生の宛名ラベルをいただき、同窓会会員、学部、学科に関係なく、麻布大学卒業生なら誰でも参加していただける親睦会として案内をしました。その結果、環境保健学科卒業生など、初めて参加される方や新たな同窓会会員を獲得することができました。これからも若手の卒業生が参加しやすい企画を計画するなど、様々な試みに挑戦して活気ある支部にして行きたいと考えています。

総会後には懇親会が開かれ、19名の参加があり、職業や年齢に関係なく親交を深め、おおいに盛り上がりました。

最後に大阪府支部総会及び懇親会の開催に際し、ご出席賜りました志村事務局長をはじめ本部の皆様へ感謝を申し上げますとともに、麻布大学同窓会の益々のご繁栄をお祈りいたしまして、大阪府支部総会の報告とさせていただきます。

大阪府支部事務局 奥村 聡

